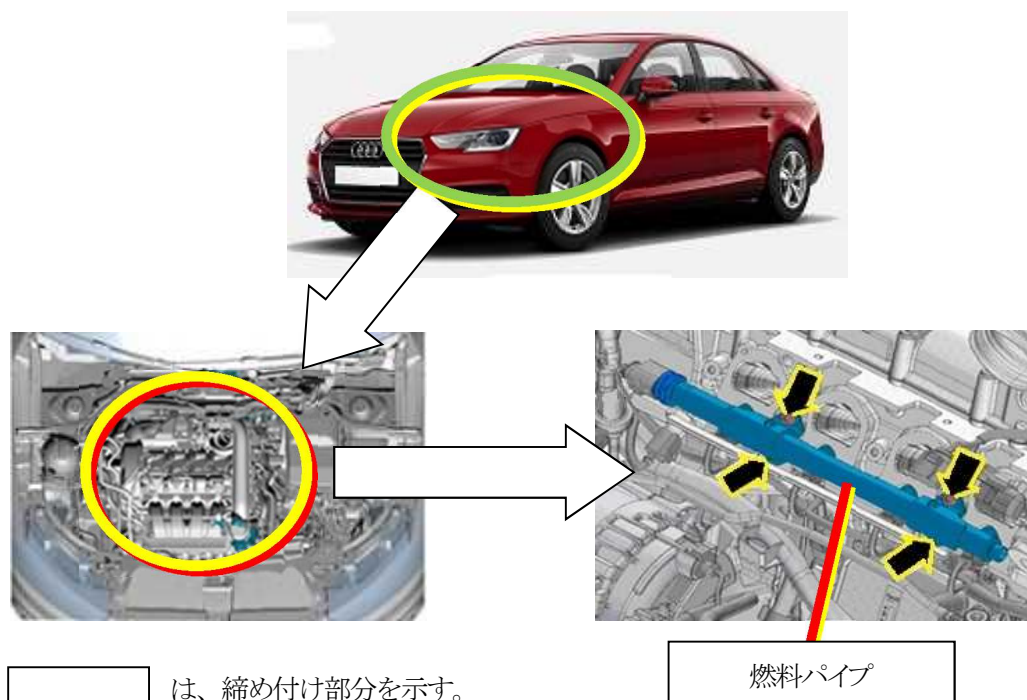


改善箇所説明図



基準不適合発生箇所

原動機に装着されている燃料パイプの取付けボルトにおいて、取付作業が不適切なため、締め付けトルクが不足しているものがある。そのため走行振動等により当該ボルトが緩み、最悪の場合、燃料が漏れるおそれがある。

改善の内容

全車両、燃料パイプ取付けボルトを規定トルクで締め付ける。

識別：車両識別プレートの下側に、白色で直径5mm程度のマークを塗布する。

また、点検整備記録簿の該当欄に「日付、走行距離、ワークショップスタンプと担当者名、リコール：外-2732 燃料パイプの取付修正」と記入する。